

CASBEE®

大阪 みらい

建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.2)

1-1 建物概要		1-2 外観
建物名称	(仮称) 東梅田ビル計画	
建設地	北区兎我野町	
建築用途	事務所	
建築主		
設計者		
敷地面積	2,239.81 m ²	
建築面積	1,110.54 m ²	
延床面積	14,597.12 m ²	
構造/階数	S造 / 地上14階	
完了年(予定)	2025年10月	

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

A

BEE =1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値

②建築物の取組み

③上記+②以外の

④上記+

建設

修繕・更新・解体

運用

オンサイト

オフサイト

0

46

92

138

184

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

ラベル表示 有

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

音環境

温熱環境

光・視環境

空気質環境

3.2

3.0

2.6

3.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.5

機能性

耐用性・信頼性

対応性・更新性

3.6

3.0

3.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

生物環境

まちなみ・景観

地域性・アメニティ

2.0

3.0

2.5

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.8

建物外皮の熱負荷

自然エネルギー

設備システム効率化

効率的運用

5.0

3.0

3.9

3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.5

水資源保護

非再生材料の使用削減

汚染物質回避

3.4

3.7

3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

地球温暖化への配慮

地域環境への配慮

周辺環境への配慮

3.8

3.0

3.2

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
効率の良いLED照明を採用し、省エネルギー化に努めた。環境負荷を低く抑えられる建築物となるようようにした。		特になし
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
室内への熱の侵入に対して十分な配慮がされている。	事務室の天井高は2.7mを確保している。また、階高にもゆとりを持たせている。	出来る限りの緑地を設けた。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
効率の良いLED照明の採用している。	リサイクル材を2品目採用している。	ライフサイクルCO ₂ 排出率を低く抑えた。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.8 BEI値を基準値以下とする
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率＝78%	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0 特になし
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0 特になし
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	2.0 特になし
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0 BPI値を基準値以下とする
配慮事項	BPI _m ＝0.66	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.9 BPI値を基準値以下とする
配慮事項	BEI _m ＝0.71	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること(新築時)
(基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPI _m]
	- (相当)	0.66
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]
	0.71	-
		非住宅部分[BEI][BEI _m]
		0.71